

第三回

文化祭盛大に開かる



ワー、ネーこれが作りもの、ほんものそっくり見えるねーすごい



津 奈 木

前号より

発行所
津 奈 木 公 民 館
津 北 郡 津 奈 木 町
電 話 (代 表 3 1 1 1)
印刷所 旭 印 刷
電 話 (水 俣) 3 4 1 0 1 番

奈木葛句が披露されるなど、リノ国旅情の大合唱で終わるまで見事な発表会だった。

一方、海洋セの展示部門は九日に全員で展示、審査を終了し、十日午後、入賞者の表彰式や一般公開をした。

別、今年、将棋と囲碁の大会が九日夜実施されて文化祭の秋の行事としては参加部も増え、内容も充実してきている。

これは、会員自らの努力は勿論であるが、町当局、教育委員会の後援や御指導があつて初めて成功したものであろう。

「健全なる精神は健全なる身体に宿る」と云う諺がある。一応なるほどとなつてけるが現今では果して健全なる身体が健全なる精神の持主であるだろうか？どうもそうばかりとは思われないようだ。最近の青少年は本心に驚く程体が向上して来た。何処の家庭でも殆んど両親より身長体重共に勝つた子供ばかりのようだ。これは戦後次第に栄養がよくなり運動が盛んになったお蔭だと思ふ。しかし精神面は比較して身体の上の割には幼稚さが目につく。身体ばかりが成熟して心の面がそれに付いて行かない処に青少年の非行の一端が芽生える要因があるのではなからうか。

当町は他町村に比べてよい方だとは思ふがしかし万引その他小さな非行行為は起きているようで先生並に両親の心配は絶えないようだ。身体は十分育っている。これからはもう少し心の栄養を取るよう努力しよう。そして身心共に強い人になりたい。

読書の秋文化の日を迎えつくづくそう思っているこの頃である。

(H)

一言

楽しかった親子の十三夜

染竹地区・親子会



▲ヨイショ、ヨイショ、まけるな ヨイショ、ヨイショ



▲はっけよいのこった！かわいいですね



▲おいのりの意味わかってるのかな



▲こうあってほしい親子(上下門地区)

今年も十三夜綱引きが各地で行われ、大勢の地区民が参加しました。

最近では綱をなう事の出来る人が少なくなり、ロープ等を使つての綱引きに変わりつつありますが、ここ染竹地区では、十三夜の子どもに両手を左右にのばさせて十三夜ひらけ、その長さまで綱をなす、昔からの伝統を引ついでられています。

そして綱引きがおわるとわらの土俵を作つて、いよいよ、十三夜のチビッコ相撲大会が始まり、わきあいあいの中で進められます。親は十三夜の月の下で酒をのみかしながら、子ども達の応援をしておられ、楽しい親子の十三夜の一役でした。

このような伝統行事がこれからもより盛大になつてほしいと思います。

知識を得ることは楽しい

津奈木校区婦人会

去る十月十四日、第二回消費生活センター講座(婦人学級)に参加させていただきました。日常生計に役立つお話を聞くことが出来ました。私達が、日常食べている美味しい加工食品の中に含まれている多種類(250、270種類)の食品添加物の疑問点について、映画「安全な食品を求めて」を見て、新しい知識を得ることが出来ました。その他、消費生活センターの先生方による、新しい用語の解説(国債・商品取引・高令者社会)等。又、訪問販売についてのお話では、つい私達主婦がおいしいやうに「家庭訪問セールスの十ヶ条」と言われている「季節・趣味・ニュース・旅・家族・健康」などの話題に、つい乗ってしまひ、買わされたり、契約させられて、しまいがちです。これらのトラブルの防止と、起こしてしまつたなどの様な解決があるのかなど、実例をあげての説明は大へん参考になることばかりでした。新しい知識を得ることは楽しいことです。あなたも婦人学級に参加してみませんか。

汗と努力の花

津奈木中学校



▲乙女よ花のようにきれいになれ

「天には星」「地には花」「人には愛」

津奈木中の裏山には、コスモスの花に囲まれ、舟板の文字が、くつきりと目にふれます。PTAの環境整備部のお母さん方が、二年がかりで開いた汗と努力の花園です。昨年、六車町長さんが小川町からコスモスの種をいただいた賜が、このような、きれいな花を咲かせています。学校横を流れる川の堤で、コスモスをめぐる乙女は、花のようにきつと優雅に育つてくれるでしょう。

日本一のいびき博士

池松武之亮先生



「あなたのいびきを聞かせてください」といっても、聞かせられるものでもなく、また聞かせたがらぬと思う。そこでいびきは盗むより外はない。

廊下を行くとき音が出ぬようにスリッパを脱ぐ。音が出ないよう座布団を交互に置きながら、その上を進む。ドアのハンドルはたいてい音がする。ぬれ雑巾をかけて気水に開ける。ドアをかくてギーといわせぬ。引戸なら水を流しておく。

やおら近づいて行く。そして鼻呼吸か、口呼吸か、その何れでいびきが出るのかを調べる。脈博や呼吸数も調べる。一方助手は録音する。こんなにして盗んだいびきが三〇〇〇件。

外国に行ってもいびきを盗んだ。こんなことがあった。ホテルを探

訪して自分の部屋に帰ると金髪娘が寝ている。そして金髪娘はムツクと起きあがるではないか。びっくりして一目散、自分が部屋の番号を間違えていたのだ。

「今まで録音したことのないいびきだ。珍らしいいびきだ」と近づいてみると、男女が抱きあつての合唱だった。

この記事は先生の著「いびきで困らない本」の中からいただいた。いびきで困っている人はこの本を読み、いびきをおさめする。「いびきを自分で防ぐ方法」とか「いびきは手術で治るか」などまで指導してある。発行所KKベストセラーズ。

いびきにかけては学理的にも臨床的にも世界広しといえども先生の右に出るものはいない。

ますますがんばります

(改善結婚式)

津奈木町婦人会長

宮崎 哲

ゆくゆく雲の色、吹く風のそよぎの中に秋も一日と深まり結婚式の時節になってまいりました。本町では、年々派手になっていく、結婚式が、これ以上、エスカレートしない様に、教育委員会を中心に、町内の有志の方や、婦人会が、話し合い改善結婚式に踏み切るようになりました。

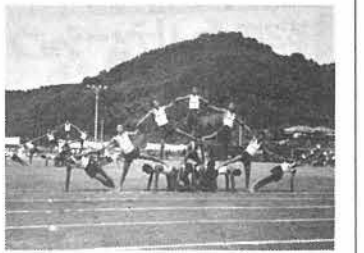
すでに昨年一組、今年になって、十一月十八日と、二十四日の、二

組の改善結婚式を行いました。私達婦人会の仕事は簡単に申し上げて見たいと思います。結婚式当日より、二日前に、材料の仕入と食器の準備をする人に分けます。一日前に、料理を調理室で作ります。料理は木下さんに指導して頂き、一人一人が責任を持つために、役割を分担してやります。結婚式当日は、式場作り、配膳、披露宴その他、翌日食器を倉庫に片付け

以上三日半から四日かかります。まだまだ始まりましたばかりでとまどうことばかりですが、回を重ねる度に、要領も分り、腕も上手になることを念願致しまして、ますます、がんばりたいと思っております。

町民の皆様も暖かい目で見守って下さいます様、お願い致します。

秋空の運動会終わる



津奈木中学校

「燃えよ、力の限り」この「テーマ」を掲げて、生徒会が中心になって、津奈木中の体育大会は、前夜来の雨まで味方してか、すばらしいコンディションの中で、「走る」「舞う」「作」り上げる「喜び」と、力強さと熱気が満ちあふれていました。

手具を使ったダンスも、ロスオリンピックの新体操の団体の美を披露してくれました。棒倒しは、男性美の勇姿を呈し、組体操は、構成美と力強さをみせてくれました。力走することもちの顔は、すべて真剣さに輝いていました。

たくましい若者に必らずや育つてくれることを確信した大会でもありました。



赤崎小学校

運動会は学校と地区が一体となつて行われます。十月七日絶好の秋空の下、多彩な種目でにぎやかに終わりました。

昨年から全校遊戯に全校児童が創作した「海」を演じていますがこれは赤崎の自然をテーマにして「海」の様子をリズム運動で表現したものです。表現の内容は、朝もや・波・舟・いかだ・海中・波と干満・風・夕方の静かな海の順に演じるもので特異な種目です。又、児童は紅白で採点種目を決めて競い合っています。地区対抗リレー競走も運動会を一増盛りしています。

もし、体育館が六十年度にできますと、現在の運動場での運動会は最後になります。一抹のさみしさを感ずりますが、来年度は広々とした運動場で一段とにぎやかな運動会を期待したいものです。



津奈木小学校

九月二十三日、校区民総出の大運動会は、絶好のスポーツ日和に恵まれ終始盛況裡に実施されました。例年より早い時期のため練習不足でしたが、うまくできたところも喜んでいます。「平国サーカス団」は、一輪車乗りこなす競技でしたが、観衆の拍手が湧き起こりました。PTAの役員のみならずのご協力で、諸準備も完璧、後始末もきちんとできて、本当に気持ちのよい大会でした。老いも若きも一堂に集って一喜一憂し、お祭り気分が過すことも、心身の健康保持に、大切なことと思います。

十月七日、日本晴れのもと、町長さんはじめ校区民挙げての運動会が実施されました。本年は五・六年による鼓笛隊を復活しましたが大変な時間と苦勞を重ねました。喜んでもらって何よりです。走るコースも南北と学年で分けましたので見易かったと思います。来年入学児五十二名も元気に走ってくれました。PTAの協力は立派でした。準備、集合、演技、後始末と総べて百点でした。

町誌こぼれ話

農 中 三 澄

泰山鳴動して
ねずみ二匹 (一)

「急ぎの用があるので、旅支度をして、この状態で次第、御用宅にお出でなれし。」

という書状が、佐敷の代官所から、六車文太のもとに届いたのは、享和元年(一八〇一)二月八日申ノ刻(午後四時)頃であった。

使いの者の話から、異国船来航調査のため日州表に行かねばならぬらしい。ざっと見積つても片道四、五十里、滞在を含めると十四五日はかかるだろうと思つた文太は、金、銀銭等合わせて、銭に

して五貫文程を、晒の袋に入れて腹に巻き、旅装を整えて即刻出立津奈木太郎もとぶように越して、西ノ刻(午後六時)には佐敷の御用宅に着いた。御用宅には、同様に呼び出しを受けた湯浦の一領老正竹本永八が、彼の到着を待っていた。

ここで渡された命令書は、意識すると大体次のようなものであった。

「日州表に唐船数百艘漂着の由、調査のため派遣されるものである。差図はこちらからはできないので、状況に応じて対処されたい。見落とし等ないようによく調べ、且地の利の様子等もよく調べて来てほしい。万一の場合には人をさし向けるから左様相心得られたし。」

二人は、これは大変な使命だと思つた。ロシア使節ラクスマンが根室に来航したのが九年前、これは大変と近藤重蔵らが、蝦夷地探検をしたのが三年前、伊能忠敬が蝦夷地測量を開始したのが、前年。今度は唐船が数百艘日州表に現れたというのだから、ただごとではない。まかりまちがえば、吾が肥後藩も、いつこんなめに会うかわからない。そのための出張命令だ。思えば思ふ程重大な使命である。そして一刻を争う調査である。

以下次号へ

肥後狂区 堀双岳選

やせぎつちよ、これぞん病んだこともなか
お隣り、奥さんたしかおめでたぞイ
やせぎつちよ、鳥居雲波
お隣り、今日も二人で出ていかす
やせぎつちよ、柳迫白波
やせぎつちよ、どこから先きが釣竿か
お隣り、ジさんとバさんと二人きり
やせぎつちよ、岡松拙者
やせぎつちよ、人一倍も食うもの
お隣り、朝からサンマ焼きおらす
堀双岳

第三回短歌会詠草

小島正弘選

特選
白髪のかくすよしなき我なれど
服の売場に足は止まる
白浜 美和子

ぬくもりのわずか残れる庭土に
手をふれ夜のしめりたしかむ
寺本 つるを

生きんとし生きんとしつつ病み細
る子を見り居れば思い切なし
西 滋子

佳作
名も知らぬ友と並びて句をつくる
六十路過ぎてのひたむきの夢
ここどこも咲き盛りたるわが庭の
カンナは朱しカンナは朱し
佐々木しずえ

をちこちに雀おとしの音がする
みのりの秋を告げる如くに
明月は天にかかりてわが庭の花壇
のあちこちきりぎりす鳴く
鳥居 保

しじみ蝶群舞うごとくつゆ草の淡
むらさきの花はうるわし
朝まだき冷たき空気ゆきぶりに
鴨の啼く声かしましく聞く
片桐 真代

不慮の死に子に先立たれし老二人
仏の前に涙するのみ
秋虫のすだける中に鈴虫の鈴振る
ごとき音に聞き入る
小嶋 正弘

うを見つめつつ向上する以外に無
い訳で、大変難しい問題であるが
息の長い着実な運動が望まれる。

息の長い着実な同和教育を

「差別」の無い社会を作るために、私達はどうしたらよいか。昭和五十九年度社会同和教育研究会が、去る十月十九日、本町農業就業改善センターで開催された。水俣・芦北地区の、社会教育関係各種団体代表や、市町村職員、教育関係者などが一同に集まり、午前中から一日中、熱心に研修を重ねた。午前は、県同和教育室指導主事の後藤先生の講演があり、差別の具体例を混じえて、同和教育の現状が紹介された。午後からは、「結婚」と題する映画が上映

次の笠

着膨れて。分つと。一笠一句宛計四句を出して下さい。十二月十日迄、教育委員会へ。

柳迫 ミツエ
天角より紫電一閃地を掃てはたち
まに至る裂帛の音
定まらぬ孟秋の空地上未だ夏と秋
とが往き来している

野田 浦子
わが庭の百合の花匂うなり楚々
たる姿風にゆれつつ
一夜漬わが家自慢の味ゆえにあげ
る胡瓜の香りたしかむ

福田 ヤエ子
面影を憶へば香き想出のうかがく
るなり今は亡き母
すこやかに育てと願う親心 子の
晴姿に老いを忘れて

小嶋 正弘
着膨れて。分つと。一笠一句宛計四句を出して下さい。十二月十日迄、教育委員会へ。





▲すばらしい、ゆかいな白鳥の湖でした



▲こんな役いつでもOKです



▲どじょう、はいってますか



女子青年団員紹介

野崎 由美(平国下)

ドジでノロマなカメの私です。取柄なんてあるのか、本当、悩んでしまいます。ドジでノロマな分、愛嬌のある、おらかな女性になりたいと思っはいるんですが、なかなか難しいものです。これから先、いろんな人に巡り会って、いろんな事を学び、吸収して、私自身の理想の女性に近づけるよう努力して行きたいと思ひます。

去る十月二十七日、青年団の文化活動と組織の強化、並びに社会参加を目的として、第六回青年祭を改善センターで開催しました。町民の皆様には多数御来場頂き、成功裡に終了する事が出来た。

去る十月二十七日、青年団の文化活動と組織の強化、並びに社会参加を目的として、第六回青年祭を改善センターで開催しました。町民の皆様には多数御来場頂き、成功裡に終了する事が出来た。

青年祭観覧 あひだういづれもつた

数名が応援に駆け付けてくれました。この青年祭に向けて私達団員は二カ月前から準備をして来ましたが、皆仕事を持って居る者ばかりで、全員揃って練習出来た日は僅かでした。リハサルも思うにまかせず、当日は進行がスムーズに行きませんでした。来年はこの点を改善して今年よりすばらしい青年祭にしたいと思ひます。

今回初めて入場料を頂きましたが、心よく御協力頂き有難う御座居ました。なお、この入場料並びに金一封は熊本青年会館建設負担金の一部として利用致します。



▲ありがとうございました

雨の中の大運動会



37回の大会歴史上初めての雨中大会
をさしての応援も、楽しいものでした！

十月二十三日(火)晴天の下、津奈木小学校校庭で町内三小学校が集い、親睦を深めることを第一に、津奈木町小学校体育大会が行われました。



全体的に記録的には低調でしたが、同じ町内の小学生が楽しく、仲よくやれたこと、これが大会の目標を充分達成できたことだと思います。

町内の小学生集う

十月二十三日(火)晴天の下、津奈木小学校校庭で町内三小学校が集い、親睦を深めることを第一に、津奈木町小学校体育大会が行われました。

は、海洋センターへ申し込み下さいます。



新川地区が小運動会

去る十一月四日、雲一つ無い秋空の下、新川地区が地区の広場で、古川地区が総合グラウンドにおいて、それぞれ地区民の交流を目的とした、親睦レクリエーション大会が開催された。

新川地区では、壮年を中心にして、毎週金曜日ソフトボール等で体力づくりを図っておられるが、今年も、恒例の地区民総出によるミニ運動会が開催され、ゲートボール大会、背おひ玉入れ等にこころよい汗を流しておられた。



は開会式が始まり、こころ別対抗(六班)で午前中ゲートボール大会を行い、昼食は芝生の上でお母さん達の手料理に舌づつみを打ち、午後からはB&G体育館において、ビーチボールバレー大会が開催されこれも大賑わいで、夜は浜公民館に場所を移し、真の交流ができた、喜びを満面に表わし遅くまで焼酎がくみ交わされていた。



武道館落成

旧役場本館が新しく、津奈木町武道館として生まれ変わり、去る十月十五日、諫山助役以下関係者が参列して厳粛に落成式の神事がとり行われ、武道関係者を代表して、剣道の日野忠延氏と柔道の磯見勝次氏が本町武道の益々の発展と安全を祈念し玉串を奉奠された。

